

学校法人会計 D2 の改良改善メモ

2015-08-07 までの改善事項

- ✚ 資金調整勘定にかかわる仕訳において、一部の計算で会計 C2 と異なる仕様になっていましたので、会計 C2 の仕様に合わせるように変更しました。
なお、前受金の返金は比較的頻度が多いために、例外的に年度内の返金は次の仕訳も可能にしていますが、
授業料前受金 / 現金・預金
年度を越した返金は次のようにしてください。
 - ① 授業料前受金 / 授業料
 - ② 授業料 / 現金・預金
- ✚ そのほか 08-07 までに判明した不具合の修正

2015-07-30 までのおもな改善事項

- ✚ 資金収支試算表の印刷において、flgH=999 の科目が印刷されない問題がありましたので、改善しました。
- ✚ 事業活動及び資金収支計算書の試算表において、項目が多いために一時期 A4 横の印刷フォームにしていたのですが、書類整理の利便性が悪いために従来通り A4 縦に戻しました。なお、金額の桁数が多い場合はフォント数を小さくするなどの工夫をしてみてください。
- ✚ 内訳表の“0円科目を印刷しない”モードの場合、部門に残高があっても合計で相殺されて0円になった場合その科目は表示されない問題がありましたので改善しました。
- ✚ 資金収支計算書において、資金調整勘定の表示が正常でない問題がありましたので、改善しました。
- ✚ 予算入力画面で、エンターキーを押して次の科目に進んだ時に、集計科目の次の科目で金額入力が出来ない問題がありましたので修正しました。
- ✚ 仕訳入力の摘要名の学習箱の最大文字数が半角 30 文字でありましたが、摘要名の文字数と同じ半角 40 文字に拡大しました。
- ✚ 特定部門のデータのエクспортにおいて、新規にこの処理をする場合エラーが発生する問題がありましたので、改善しました。
- ✚ “会計 8 版” から “会計 D2 版” にデータ変換する処理において、データの状態によっては正常に変換できない問題がありましたので改善しました。
- ✚ “会計 C2 版” から “会計 D2” に変換する際に消費収支予算の取り込みが出来ていなかった問題がありましたので、改善しました。
- ✚ 総勘定元帳において、相手科目の“/”までの文字を削除していましたが、教育と管理の区別が明確にならない問題がありましたので、“教育/消耗品費”のように表示できるようにしました。
- ✚ “現預金入力”で自動按分仕訳が出来ない問題がありましたので改善しました。ただし、出来るだけ仕訳入力は“振替仕訳入力”で行うようにしてください。

